

日本医療研究開発機構（AMED） 革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業 公募開始について

平成 27 年 6 月 12 日

信濃町地区研究者各位

信濃町キャンパス 学術研究支援課

5 月 29 日付で『革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業』について新規課題が公募されました。

ご応募を検討されている研究者におかれましては下記照会先までご一報くださいますようお願いいたします。

(1)応募意思の申し出締切：【平成 27 年 6 月 16 日（火）】

(2)応募書類一式提出締切：【平成 27 年 6 月 19 日（金）】

—公募概要—

<http://www.amed.go.jp/koubo/010120150529.html>[外部ページ]

【公募期間】平成 27 年 5 月 29 日～平成 27 年 6 月 30 日（正午）

【研究期間】最大 4 年間（研究開始は平成 27 年 10 月～）

【研究費】2000～2500 万円／年（間接経費込み）

【採択課題数】9 課題

※ 1 機関から複数課題の申請：可（課題の内容が異なる場合）

【各公募テーマとその目標】

(1)低分子抗体の製造基盤技術開発

従来の高分子量抗体医薬品が抱える課題を克服し、低分子量と高機能を両立した次世代型抗体もしくは抗体代替タンパク質に係る技術開発を目標とする。

(2)核酸医薬の DDS 技術開発

核酸医薬の有効性・安全性向上のため、創薬標的が存在する臓器・組織へ効率的かつ特異

的に核酸医薬を送達する技術の確立を目標とする。

(3) バイオ医薬品の糖鎖技術開発

糖タンパク質バイオ医薬品の高機能化を目的とした、糖鎖付加技術の確立を目標とする。

(4) バイオ医薬品開発のための可視化・測定技術開発

バイオ医薬品の組織及び細胞レベルでの分布・局在を可視化できる技術の確立を目標とする。

(5) その他

上記(1)～(4)以外の技術の確立によって革新的バイオ医薬品創出に資することを目標とする。

担当（照会先）：信濃町キャンパス 学術研究支援課 AMED 担当

メール：amed-shinano@adst.keio.ac.jp